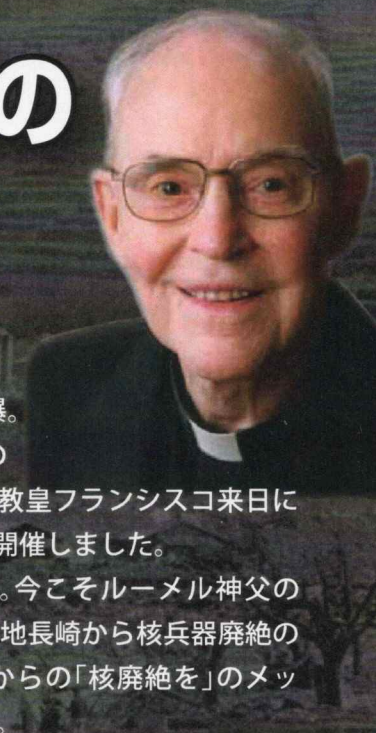


# 今こそルーメル神父の 祈りを世界へ



## ● 開催趣旨

ルーメル神父は、1945年8月6日にイエズス会広島長束修練院で被爆。自ら負傷されながら被爆者の救済活動に当たられました。「核廃絶を！」の声を上げた神父の心と思いの軌跡を私たちは引きつぎ、2019年ローマ教皇フランシスコ来日に合わせ「第1回イエズス会神父広島被爆者救済の記憶と原爆絵画展」を開催しました。

現下のウクライナ戦禍では、核兵器使用が取りざたされています。今こそルーメル神父の祈りが世界に届くことが求められます。今回の展示と講演は、原爆被災地長崎から核兵器廃絶のために行動している人の軌跡です。本展参集の方々とルーメル神父からの「核廃絶を」のメッセージを共有し、世界平和への祈りが実現されることを願っています。



## Stop Atomic Weapons! No More Hiroshima, No More Nagasaki!展と 講演・対談「核兵器のない世界への戦略」

会期:2022年11月24日(木)~26日(土)

協力:上智大学マスコミ・ソフィア会

会場:聖イグナチオ教会信徒会館ヨセフホール

入場:無料

主催:ルーメル神父の広島被爆体験を語りつぐ会

連絡先: [peace@cumsophia.jp](mailto:peace@cumsophia.jp) ▶



### 講演・対談「核兵器のない世界への戦略」

総合司会:加藤春一(ルーメル神父の広島被爆体験を語りつぐ会会長/一般社団法人縄文道研究所代表理事)

会場開場時には、壁面にルーメル神父広島被爆写真・長崎原爆資料館提供の被爆写真等を展示し、ビデオ「ルーメル神父被爆体験を語る」・「原爆詩人—橋爪 文さん 被爆体験を語る」、CD「長崎の鐘」(藤山一郎)「被爆マリア」(コロンえりか)を随時放映・演奏します。

11月24日(木) 10:00~13:00 開場

11:00~12:00 講演「原爆に耐えた長崎浦上天主堂の木彫りの被爆マリアの巡礼」  
枝川葉子・マスコミ・ソフィア会常任幹事

11月25日(金) 10:00~18:00 開場

13:00~14:00 講演「第1回核兵器禁止条約締約国会議に出席して」  
中村涼香・上智大学グローバル学部3年

14:00~15:30 講演・対談「核兵器のない世界への戦略—国連倫理会議開催に向けて」  
村田光平・元スイス日本国大使×島菌進・前上智大学グリーンケア研究所所長/東京大学名誉教授

11月26日(土) 10:00~12:00 開場

10:30~11:30 講演「『宣教師の見たその日—被爆された4人の司祭の手記』を出版して」  
菅田万里子・ぶどうの木in湘南代表

(本展示・講演会はコロナ感染状況により開催中止の場合がありますので、ご了承ください)